

令和7年度

CDー I 型消防ポンプ自動車仕様書

たつの市

CD- I 型消防ポンプ自動車仕様書

1. 総則

- (1) この仕様書は、たつの市(以下「当市」という。)が購入する CD- I 型消防ポンプ自動車(以下「車両」という。)の製作に関する一切に適用する。
- (2) 車両の製作は、この仕様書および製作承認図等(契約後受注者にて製作すること。)によるほか市町村消防設備整備費補助金交付要綱並びに補助金等の関係法令に従うこと。
- (3) 車両は、道路運送車両法および道路運送車両法の保安基準に適合し、緊急自動車としての承認が得られること。
- (4) 受注者は、契約にあたりこの仕様書を了承し、不審な点については、当市担当員に質問し十分に熟知した上で契約すること。
- (5) 受注者は、契約後仕様書詳細について当市担当員と打合せを行い、製作承認図等をたつの市に提出し、承認を得て製作に着手すること。
- (6) 受注者は、契約後製作にあたりこの仕様書に疑問が生じた場合は、当市担当員に連絡の上承認または指示を受けること。
- (7) 受注者は、製作にあたりこの仕様書を変更する必要がある場合には、当市担当員と打合せの上、承認を得ること。
- (8) 受注者は、製作全般にわたり厳重な検査を実施すること。
- (9) 受注者は、設計、製作、材料、部品等に関し、特許その他権利上の問題が発生した場合には、その責任を負うこと。
- (10) 受注者は、製作工程表に基づき、次の検査を受けること。
 - ① 艤装中間検査(当市が適当と判断する時期)
 - ② 完成検査
- (11) 納期は、次の通りとする。
 - ① 納 期: 令和8年3月25日(水)
 - ② 納入場所 : 新規検査および新規登録を受け、当市に納入すること。
 - ③ 台 数: 1台
- (12) 補足
 - ① 保 証 : 保証期間は納入後 1 年間とする。

ただし、保証期間以降であっても材質の不良、設計、製作、組立て等の不備により故障、破損等の欠陥を認めたときは、無償で修理するものとする。
 - ② 登録諸費用: 登録に関する一切の経費については、受注者が負担する。ただし、自動車重量税、自動車損害賠償責任保険料は、発注者が負担する。
 - ③ 旧車両の対応: 発注者が指定する旧車両は、発注者の指示により受注者が永久抹消登録又は一時抹消登録手続をすること。ただし、一時抹消登録後、改めて永久抹消登録の指示を受けた場合には、受注者が責任をもって処分すること。その際、発生する費用については、受注者の負担とすること。

- ④ 本仕様書は、車両の特性上、長期間運用することを前提に考案したものであり、仕様内容についても十分承知した内容で検討を重ねてきたものなので、本仕様書の変更は行わないで、仕様書の内容を熟読の上応札すること。

2. 提出書類

- (1) 受注者は、契約後次の書類を2部提出すること。
- ① 製作工程表
 - ② 製作承認図(艤装3面図)
 - ③ 電気配線図
- (2) 受注者は、納入時に次の書類を2部提出すること。
- ① ポンプ取扱説明書
 - ② パーツリスト
 - ③ 車両取扱説明書
 - ④ ポンプ性能試験成績表
 - ⑤ 受託試験合格プレート写し

3. 概要

本車両は、下記のシャシに高圧二段バランスタービンポンプを装備し、河川、消火栓等の水利より強力な放水をなし一般火災に対し速やかに活動出来るものとする。

4. 使用シャシ

- (1) 消防車専用ダブルキャブシャシ ワイドキャブ型 1台
- (2) 駆動方式:4 輪駆動
- (3) 変速機: オートマチック又はスーマーサートランスミッション
- (4) 消防検定出力:140PS/2500rpm以上
- (5) ホイルベース:2,750mm 以上
- (6) 乗員人員:10 名(前部 3 名、後部、3 名、後部ボデー内左右各 2 名)
- (7) 純正エアコン
- (8) 助手席サンバイザー
- (9) サイドバイザー
- (10) デジタル時計
- (11) フロアーマット
- (12) バッテリーメインスイッチ
- (13) オイルパンヒーターコード
- (14) 電動キャブチルト式

5. 水ポンプ装置

- (1) 水ポンプ

ポンプ型式	高圧二段バランスタービンポンプ(アルミ製)
ポンプ性能	A-2 級

	送水圧力 0.85MPa において放水量 2,000L/min 以上 高圧送水圧力 1.4MPa において 1,400L/min 以上
--	--

- (2) 水ポンプの操作は、運転席に設けられたスイッチまたはレバーにより行うものとする。シャシエンジンの P.T.O (パワーテイクオフ) により駆動され、P.T.O の操作は運転席に設けられたスイッチ又はレバーにより行うものとする。
- (3) ポンプグランド部はメカニカルシールとし、グリス及びグランドパッキンを使用しない構造とする。なお、主ポンプメタル部もグリス補充を一切不要なメンテナンスフリー型とすること。また、メカニカルシール内には、主ポンプの空運転に対応するための冷却機構を設けること。

6. 真空ポンプは次のとおりとすること。

- (1) 真空ポンプは完全無給油式真空ポンプとする。
- (2) 操作は、左右側板に設けた押しボタン式スイッチにより行うものとする。
- (3) 手動装置を設けること。(右又は、左右側板)
- (4) 性能については、吸管外端し閉塞にて 30 秒以内に水銀柱 650 mm 以上とすること。
- (5) 真空ポンプ操作中は、水と空気のみ排出する構造とし、落水しても即座に始動開始可能ポンプ内に大量の水が吸入されても支障のないものとする。
- (6) 真空ポンプのクラッチ本体はレバー式またはボタン式とし、クラッチの入り切りの操作もレバー式またはボタン式とすること。
- (7) エゼクター装置をポンプ室左右1個取り付けすること。
一方側の吸管内の水流を利用して他方側の吸管に呼び水を行う構造にし、呼び水装置は、次によること。
- (8) 呼び水完了を指示する装置が設けられていること。
- (9) 呼び水弁は容易に開閉操作が出来るもので、かつ気密であること。
- (10) ポンプ運転を停止した場合において、ポンプ及び配管系統から排水が出来る構造であること。
- (11) 冷却水装置は次によること。
 - ① エンジンオイル、ラジエーター水及びギアケースの冷却のため、冷却水配管を取り出し設けること。
 - ② 配管は、ギアケース、エンジンオイルタンク、補助クーラーの順とし一系統にまとめ一箇所のバルブで調整可能とし、バルブは、左右どちらかに設けること。
 - ③ 調整バルブは、予備回路を設け、それぞれストレーナーを備えること。
 - ④ 水抜きドレン配管は、ボールコックを除いた他は、右側ステップ下方まで配管し、各ネームプレートを添付すること。

7. 操作機構は、次によること。

- (1) 左右側板に操作しやすい位置に、ポンプスロットルを設けること。
- (2) 自動揚水装置
車両側板には、ボタンを押すだけで自動的に最適なエンジン回転まで上昇させ、簡単に揚水作業ができる操作装置を設けること。ただし、通常の操作が不能な場で真空ポンプを作動できるように

非常回路を設けること。

- (3) 真空ポンプ作業後 30 秒で揚水完了しない場合は、ランプの点滅等と共にブザーで警報すること。

8. 吸水口

吸水口は、消防呼称 75mm ボールコック(ストレーナ付)とし、車両両側に各1個設け、75mm×10mの吸管を常時接続する構造とする。(連続呼水装置付)

9. 放水口

放水口は、消防呼称 65mmボールコックとし、車両両側に各 2 個設ける。

10. 中継吸口

中継口は、消防呼称 65mmボールコックとし、車両両側に各 1 個設ける。

11. キャブの構造

- (1) 運転席・隊員席は、シャシ固有の鋼板製キャブオーバーダブルキャブ型とする。
- (2) 乗降用の手摺をキャブの両側面に設ける。
- (3) キャブ内後部座席前方にステンレス手摺を設ける。
- (4) キャビン内後部に防火衣等を掛けるフックを 5 個取付けること。
- (5) リヤウインドウに破損防止の保護枠を取付けること。
- (6) 電子サイレンアンプ、スイッチ類等は、前座席上部またはダッシュボード内に取付ける。
- (7) 赤色警光灯をキャブ上部に取付ける。
- (8) 標識灯をキャブ上部に取付ける
- (9) 消防団章を車両前面中央に取付ける。
- (10) マップランプを助手席側に取付ける。
- (11) キャビン内天井中央部にLED灯を取付けること。
- (12) フロントバンパー上部左右に赤色点滅灯を各 1 灯取付けること。
- (13) 艀装メインスイッチはキーACC 連動とすること。
- (14) バッテリーは点検容易な引出し式とすること。

12. 車両の構造

- (1) 車両の完成寸法は、次の通りとする。 ※契約後受注者と別途調整する
 - ① 全長 : 5,450mm 以下
 - ② 全幅 : 2,100mm 以下
 - ③ 全高 : 2,500 mm 以下
- (2) 艀装は総合的な重量軽減を図り、車両重量のバランスを考慮して製作する。
- (3) 車両の重要な点検箇所および主要な部分の点検整備に関して、工具類を使用する為のスペースを確保すると共に、必要箇所には点検口または点検扉を設ける。
- (4) 車両側板は一般構造用圧延鋼材(SS)を使用し、周囲を外側に折り曲げ加工し、各ステップはアルミ縞板にて端部周辺を折り曲げ加工した構造とする。また、ポンプ室天井およびボデー床板はアルミ縞板張りとアルミを使用すること。(床、ステップはクリアー塗装すること。)
- (5) サイドステップは乗降性向上のためキャビン後部座席まで延長すること。

- (6) ポンプ室側板は密閉式とし、点検手入れが容易に行える構造とする。
- (7) ポンプ室上部にシャッターを設けホース等資機材(発電機含む)を収納出来る構造とする。
- (8) シャッターはアルミバーシャッターとする。
- (9) ポンプ室後部又は天井に掛矢、剣先スコップ、金テコ、消火栓開閉金具、消火器、分岐管、スタンドパイプを各 1 個取付けること。
- (10) ポンプ室前部左右両側に昇降用足掛けを取付けること。
- (11) 車両後部左右側板上部に 1 段手摺を各 1 個取付けること。
- (12) 車両後部左右にステンレス製、貫通旗立パイプを2本取付けること。
- (13) 車両左右側板に無反動ノズルを各 1 本取付けること。
- (14) 車両右側板に梯子 1 脚を取付けること。
- (15) 車両後部側板左右に管鎗各 1 本取付けること。管鎗は車両後方へ素早く取出しができるよう取付方向を配慮すること。
- (16) 車両左側板上部にとび口 2 本共取付けること。また、素早く取出しができるよう、必要に応じて下方向へ移動させて固定できるようにすること。
- (17) 左右吸管巻取り内にホース背負い器各 1 個と車輪止各2個を取付けること。
- (18) 車両後部左右に左右2名掛けの折畳式隊員座席を設けること。なお、座席後部に転落防止用の折り畳み式手摺を設けること。
- (19) 車両後部左右に後部赤色点滅灯を取付けること。
- (20) 路肩灯を左右後輪前部に取付けること。作動はシャシスモールライト連動とする。
- (21) サーチライト(LED)固定式を車両左右前部と左後部に各 1 灯取付けること。
- (22) 燃料タンクは、シャシ固有の位置に取付ける。
- (23) 牽引フックを車両前後部に設ける。
- (24) 1.8mトビロ 1 本左側に操法の出来る高さに取り付け、後部隊員席床にホース 6 本以上積載可能なスペースを設けること。
- (25) 各操作部(ハンドル・レバースイッチ等)には、名称および操作方法等を明記すること。
- (26) 車両バッテリーの全自動充電器を固定取付けし、側面よりマグネット式防水金属プレートを乗降に支障がない位置に設け、外部100V電源より車両バッテリー全自動充電が出来ること。また充電延長コード5mを 1 本附属すること。
- (27) ナンバープレートは車両後部中央に埋め込み式とすること。
- (28) 車両上部の資機材を容易に上げ下ろしできるように、車両左右へ折り畳み式ステップを設けること。

13. 塗装および記入文字

- (1) 車両は錆落としの上、下地処理を行い、充分乾燥させ赤色ウレタン塗装により行うこと。
- (2) アルミ縞板使用部は、クリヤー塗装とすること。
- (3) 車両下回りは黒色塗装とすること。
- (4) キャビン左右ドア及び標識灯には指定の文字を記入する。詳細は別途打合せとする。
(大きさ約8cm×8cm カッティングシール貼り付け)

14. 装備品・付属品

備えなければならない装備品

No	品 名	内 容	個数
1	ポンプ圧力計	TNVP耐震型(LEDバックライト付)左右各1	2個
2	ポンプ連成計	TNVP耐震型(LEDバックライト付)左右各1	2個
3	エンジン回転計	シャシー固有のもの	1個
4	エンジン油温計	シャシー固有のもの	1個
5	電子サイレン	パトライトSAP-520FCV(サイレン、警鐘入、拡声装置SDM-10付)一式 24V 同等品可能	1式
6	LED赤色警光灯	パトライトALD-M1FYFR-RR-53N 50W24V 方向連動線を入れること。	1個
7	LEDサーチライト	日恵製作所NY9001	3個
8	計器灯	LED 計器盤上方に各1個 10W	2個
9	ポンプ室内灯		1個
10	エンジン室内灯		1個
11	標識灯	プラスチック製 黄色	1個
12	泥除ゴム		4枚
13	団マーク	樹脂製	1個
14	後退警報器	ブザー式及び音声式	1個

備えなければならない付属品

No	品 名	内 容	個数
1	吸管	呼称75mm×10m 軽量ソフト 吸口エルボ呼称75mm90° 付	2本
2	吸口ストレーナ	プラスチック製	2個
3	吸管ちりよけ籠	町野式ワンタッチ籐籠(ストカゴセット:フック付きロープ)	2個
4	吸管枕木	ゴム製	2個
5	中継口ストレーナ	プラスチック製	2個
6	中継用媒介金具	呼称65ネジメス×65差込メス	2個
7	消火栓金具	吸管離脱器(YONE AS-75 呼称75ネジメス×65差込メス)	2個
8	消火栓開閉金具	MH75型キーハンドル(日之出)同等品可能	1本
9	消防ホース	65mm×20m 1.3MPa 検定品	5本
10	吸管スパナ	左右各1丁	2丁
11	管そう	φ 65 熱収縮グリップ付 PP-65A EXS同等可能	2本
12	可変噴霧ノズル	YONE プロコンペ21 同等品可能	2個
13	放水(吐水口)媒介金具	呼称65ネジメス×65差込オス2 スイベル2	4個
14	とび口	1.8m グラスファイバー製	2本

15	金てこ	長さ 850mm	1丁
16	剣先スコップ		1丁
17	はしご	アルミ2連 4.0m以上	1脚
18	車輪止	ゴム製	4個
19	消火器	ABC20型自動車用	1本
20	ポンプ工具	グランドスパナ・冷却水キャップスパナ	1丁

軽微な変更として備えることができる取付品及び取付装置

1	オイルパンヒーター		1個
---	-----------	--	----

軽微な変更として備えることができる附属品

1	タイヤチェーン	1組	1式
2	分岐管	2レバー	1個
3	照明器具	ハタヤ 60W LED投光器 LEV-605、三脚、コードリール(SS-30 防雨型30m)	1式
4	ホース背負い器	軽量型 2本入	2個
5	掛矢		1個
6	スタンドパイプ	引上式 800mm	1個
7	トランジスタメガホン	TS-613R(キャビン内に取付)	1個

特殊艀装・付属品

1	サイドステップ延長		1式
2	バッテリー引出装置		1式
3	旗立パイプ	ステンレス貫通式	2個
4	インターホン		1式
5	バッテリー充電管理器	充電用コード5m×1本付	1式
6	路肩灯		2個
7	収納庫内照明灯		2個
8	マップランプ		1個
9	無反動ノズル	YONE PL-65A 同等品可能	2個
10	可変噴霧ノズル	YONE プロコンペ21 操法対応型 同等品可能	2個
11	前部赤色点滅灯	薄型(LED)	2個
12	後部赤色点滅灯	LF-21(LED)	2個
13	発電機	YAMAHA1600is 同等品可能	1個
14	内外切替中継BOX	パトライトSAPW-004 24V	1式
15	ホースブリッジ		1組

16	漏水止ホースバンド		5個
17	訓練旗	白地 黒文字 旗棒	2枚
18	分団旗	ポール付	1枚
19	ドライブレコーダー	ミラー型バックモニター搭載(防水)	1式
20	差込式異径媒介	50mm×65mm、65mm×50mm	各1個
21	背負い式水のう	ファイヤーハンターFH-01 同等品可能	2式
22	ディスクストレナー	D75S 同等品可能	1個